

科目コード	R24203	科目名	理学療法支援工学				
履修区分	必修	開講期	3年前期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	馬屋原 康高						
授業の概要	近年では、ユニバーサルデザインなど障がい有する方々が過ごしやすい住環境または使いやすい道具が多く創りだされている。それらは、障がい有する方々のみならず多くの人々の生活に取り入れられ生活を豊かにしている。まさに理学療法士は、そのような新しい技術を創造する種を多くの患者と接する中で見出すことができる。本講義を通して、工学を身近に感じて、理学療法士は新しい技術の種を創造することができる職種であることを学ぶ。 また、本講義では症例を通して問題解決型（PBL）の演習も実施する。						
DPとの関連	慈愛ある豊かな人間性と人間を広い領域から捉える教養を身につけている						
	理学療法・作業療法を実践するための専門的知識・技術を身につけている						
	生命の尊厳や人間尊重を基本とする高い倫理観を持ち、自律して行動できる思考力や判断力を身につけている						
	理学療法士・作業療法士として課題を解決しようとする情熱と創意を持っている						
	地域社会・国際社会の一員として、専門職種と協働できる専門知識、コミュニケーション能力を身につけている						
2025年度以降の学則適用用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください。							
DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）=卒業までに身に付けるべき資質・能力							
到達目標	ユニバーサルデザインやバリアフリーにつて、実例を用いて説明できる。 車いすの仕組みを理解し、その内容を説明できる。 車椅子の調整を経験をする。 理学療法分野と工学の連携（医工連携）の現状を理解し、その内容を説明できる。 症例検討を問題解決型演習として実施し、補装具の必要性の判断や種類の選択、そして補装具支給までの過程を模擬的に体験する。						
履修上の注意事項	8回講義ですので、特に欠席しないよう体調を管理してください。 講義を欠席した場合、課題レポートが作成できないため評価点に影響することを予めご通知おきください。 出席確認はC-learningで行います。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】			事前・事後学修		
	1	オリエンテーション 義肢装具、日常生活用具の支給制度について 症例検討Mission 1				講義内容に関するレポート作成（2時間）	
	2	身の回りのユニバーサルデザイン ユニバーサルデザインの探索 症例検討Mission2				C-learningに掲載される講義資料を用いた事前学習（1.5時間） レポート作成・PBL課題（2.5時間）	
	3	身の回りのユニバーサルデザイン 第2回で着目したUDについての発表 症例検討Mission3				C-learningに掲載される講義資料を用いた事前学習（1.5時間） レポート作成・PBL課題（2.5時間）	
	4	福祉用具の仕組み 車いすの仕組み 症例検討Mission4				C-learningに掲載される講義資料を用いた事前学習（1.5時間） レポート作成・PBL課題（2.5時間）	
	5	福祉用具の仕組み 車いすの調整 症例検討Mission5				C-learningに掲載される講義資料を用いた事前学習（1.5時間） レポート作成・PBL課題（2.5時間）	
	6	福祉用具の仕組み 駆動性の良い車いすの探求 症例検討Mission6				C-learningに掲載される講義資料を用いた事前学習（1.5時間） レポート作成・PBL課題（2.5時間）	
	7	福祉用具の仕組み 乗り心地の良い車いすの探求 症例検討Mission7				C-learningに掲載される講義資料を用いた事前学習（1.5時間） レポート作成・PBL課題（2.5時間）	
	8	理学療法分野と工学の連携（医工連携）の実際 症例検討Mission8				C-learningに掲載される講義資料を用いた事前学習（1.5時間） レポート作成（1.5時間）	
成績評価方法	講義内で作成した成果物やレポートなどの課題内容を評価する（100％）。 ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）						ISBNコード
参考書							
教員からのメッセージ	生活の中に溶け込んでいるユニバーサルデザインを探してみましょう。見つけたら、特にどのような人に対して「優しい」デザインなのか考えてみてください。						
教員との連絡方法	馬屋原までお問い合わせください。 西風新都キャンパス、研究棟4階401号室 メールアドレス：uma@hcu.ac.jp						
実務経験のある教員	急性期病院での診療（内部障害、脳卒中、整形疾患、神経筋疾患）、小児病院での診療（発達外来、重症心身障害、筋ジストロフィー、補装具外来、新生児集中治療室）、特別支援学校勤務 認定理学療法士（呼吸）、呼吸ケア指導士、3学会合同呼吸療法認定士 車椅子などの補装具や日常生活用具の支給および住宅改修の経験ならびに医療機器開発の経験を有する教員が講義いたします。						